

日帰り顕微鏡下精索静脈瘤低位結紮術 (ナガオメソッド) について

ナガオメソッドの優位性

当院で行われているナガオメソッドは、NAGAOBO®と動脈を確認するドップラー血流計を使用します。精管、動脈、リンパ管、神経、悪い逆流静脈を一本一本剥離し、大事なものを全て残し、悪い逆流静脈を全て結紮するという技術的にも高度な手術です。

悪い逆流静脈を全て止めて、大事なものを全て残すので、血流障害やリンパ浮腫は起こりません。再発のリスクも0.5%と最も低く、高い安全性と有効性が得られています。

これらの記録は術中に詳細につけ、患者様にお渡ししております。(下図参照)

また、痛みの部位を予め予測した7段階局所麻酔法によって、注射の痛み以外は殆ど痛みを感じることがありません。更に、顕微鏡下に精索に到達するので、傷の範囲が狭く、術後の痛みも少なく、翌日から通常の生活に戻れます。

ご希望の患者様には、手術の様子をモニターでご覧いただけます。

手術場所 銀座リプロ外科

術式 日帰り顕微鏡下精索静脈瘤低位結紮術(ナガオメソッド)

手術日 13:05

ID

氏名

精管(VAS) 14:08

動脈(A) 正下

リンパ管(L) 正下

神経(N) 正正

逆流静脈 合計(V) 正正正正正正正正

逆流静脈うち太いもの(V) 正正

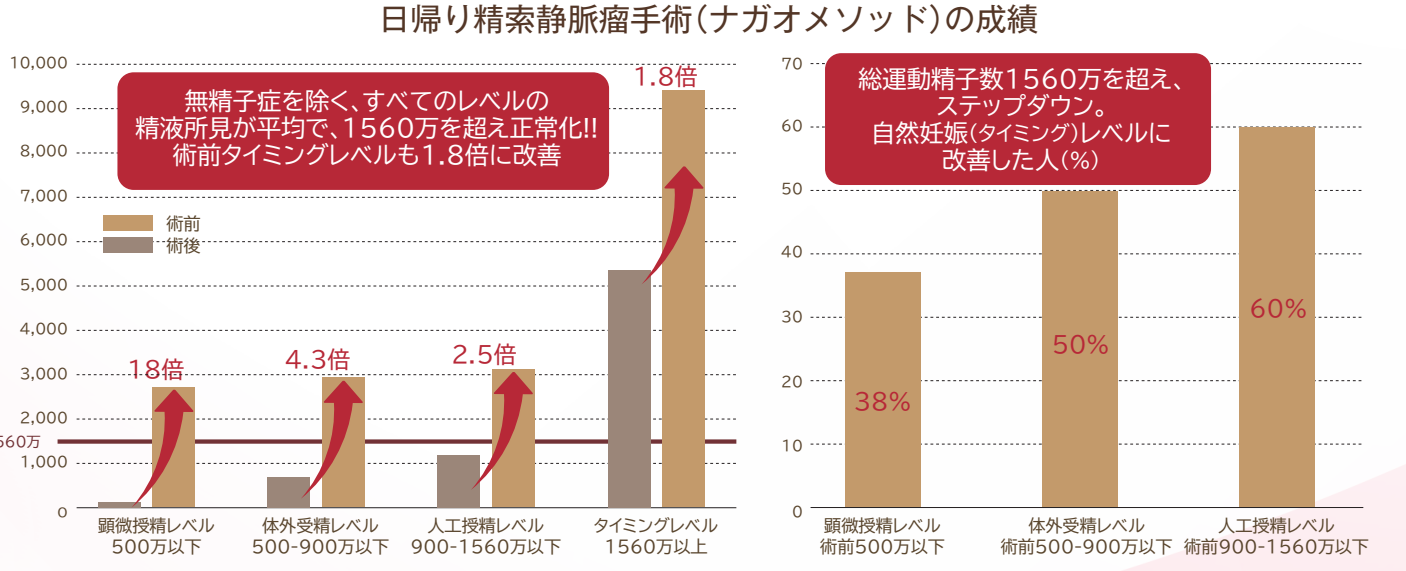
※正常の静脈は残っています。

精索静脈瘤の悪影響と手術により改善する項目

当院の手術適応： Grade 3（見てわかる）、Grade 2（触ってわかる）、エコー検査で静脈径 3mm 以上が複数、または 2.8mm 以上が多数

精索静脈瘤の悪影響	日帰り精索静脈瘤手術(ナガオメソッド)の成績
1 精液所見の悪化 (濃度・運動率・正常形態精子の低下)	→ 87%の人が術前より精液改善(無精子症14%で精子出現) 58%がステップダウン(例:38%が顕微授精から自然妊娠可能へ)
2 精子のDNAのダメージの悪化 (精液所見正常でも)	→ 精子のDNAの改善:精子の質の改善 体外受精・顕微授精の妊娠率の上昇 (自然・人工授精の妊娠率の上昇)(流産率低下、胚盤胞到達率の上昇)
3 精巣機能(精子と男性ホルモン)が徐々に悪化 (2人目不妊の原因の78%が精索静脈瘤)	→ 精巣機能の悪化予防・2人目不妊の予防
4 陰嚢痛・違和感・不快感の原因	→ 90%が症状の改善・軽減 (激痛の場合は、精索内の細い変性神経の切除)
5 男性ホルモンの早期低下	→ 男性更年期の予防

総運動精子数の手術前後の変化



出展Nagao K, et al. : One day microsurgical varicocelectomy under local anesthesia. International Federation of Fertility(IFFS)/ Japan Society for Reproductive Medicine(JSRM) International Meeting 2015*(Symposium)*, Yokohama, 2015 4)